

木通 信

Komorebi Tsushin

第24号

平成18年4月
つきだて花工房発
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達市月館町下手渡字寺窪7
TEL024(573)3888 FAX024(573)3887

E-mail: hanakobo@safins.ne.jp

休館日/毎月第1、第3次曜日(休館日の前日は17時まで営業)

つきだて花工房ホームページ <http://odehime.or.jp/hanakobo/>

つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと
やさしさを持ち続ける皆様の公共施設をめざします。

花のアルバム

アルバムの
24ページ
ワサビ

春の陽気に誘われて
野や山は
ほんのり淡い桜色
花より団子もいけれど
可憐な花びらが
風に舞うその日まで
久遠の春に
想いをよせてみませんか

木もれ日



ワサビの花
月館町・佐藤フミ子さんのハウスにて

陽光が阿武隈山系の小さな町に
春を予感させる頃、ここ月館に春番
を告げるのは、可憐な白い花に、ハート
型のつややかな葉を持つ花ワサビです。

根をすり下ろした時の、ツーンと
鼻にくる独特の香りと辛味が特徴
のワサビは、お鮓に、お蕎麦にと、日本
料理には欠かせない薬味ですが、年
に二度、数日だけ咲くわさびの花と、
そのまわりのやわらかい葉や茎にも
辛味があり、これぞ季節限定の美味
しさです。

ワサビは、アブラナ科の常緑多年草。
学名を「ワサビアンジャポニカ」といい、
日本に自生する植物として最も古
くから利用されてきた植物の一つ。辛



小さなトンネル状のハウスで
花ワサビの収穫
佐藤フミ子さん
(やさい工房会員)

味の主な成分はアピルカラシ油で、抗
菌、虫除け、抗カビなどの効果があり
ます。葉が葵(あおい)に似ているので
「山葵」、また辛味が「瞬」に響くよう
に伝わるので「早響」とも記されま
す。

春の香りを届けたい

月館町の山間部には、古くから畑
ワサビが自生していました。しかし、
それは地元農家が自家用として栽
培し、口にする以外は見向きもされ
ない存在でした。

昭和48年、二人の農家の想いが、現
在の花ワサビの栽培に灯を燈します。

「年に一度だけの爽やかな香り、シャ
キシャキという歯ざわりと、鮮烈な
辛味、幻の春の味を、もつと多くの人
たちにも届けたい！」

月館に新しい風が吹きました。熱
い情熱に賛同する人が、二人また、人
と広がって、昭和55年には専門部会
が設立。以後さまざまに試行錯誤を
重ねながら、意欲的にワサビ栽培は
続けられ、今では全国有数の花ワサ
ビの産地となりました。

山間部の小さな町に眠っていた、日
本古来の食文化…。花ワサビはこれ
からも全国に爽やかな春の香りを届
けてくれることでしょう。

桃(もんも)の摘蕾

のどかな青空が広がる下で、二本一
本の本に手間を掛け、愛情を注ぐ桃
農家の作業風景が見られました。選
ばれた桃に十分な栄養を与え、大玉
の桃を生らせるために、 unnecessary 蕾
を摘み取る「摘蕾」という作業でした。

全国第2位の収穫量を誇る福島
県、中でも伊達市は朝晩の温度差が
大きく、適した日当たりと、水や土壌
の良さが糖度の高い実をならせます。
もうすぐ里山は、見渡す限り桃
色の風景に染まります。ふるさとの
きれいな空気に、風の香りがいっぱい
の、まさに桃源郷の季節です。



このあたりでは桃を「もんも」と呼ぶ。もんも畑の作業風景
関根さん
(やさい工房会員)

春風にのせて

ぽかぽか陽気の晴れた日は
陽だまりデッキに腰を掛け
春を待つて咲いた、ガーデンの花々や
春つらな里山の風景を愛でまじょう
つきだて花工房から、春風にのせて
ふるさとのお届けします



▲菅生さんご一家のおごさまたち

ほほえみの風

阿武隈の山並みを背に、お泊りいただいた菅生さんご一家のお子様たちが、爽やかな笑顔を春風にのせてくれました。

数年前にお会いしたときは、まだ幼かった双子の姉妹、安起ちゃんとお光ちゃん、小学5年生と同一びつくり！時の流れを実感です。つきだて花工房が今年の8月8日

ふるさとで思い出のときを刻む



▲福島燃然女性部OB会

地元産業を支えてくださった皆様の明るい笑顔が印象的でした。



▲野崎サエさん米寿のお祝い

サエおばあちゃんを思いやるご家族の優しさが印象的でした。

で10周年を迎えることも、至極当然のことと思われました。さらに10年後、同じ場所で、同じメンバーで、また一枚の写真を写すことができたら、なんと素敵なことでしょう。いつ、どんな時でも、ふるさとに帰るような気持ちで、こ、つきだて花工房を訪ねていただければ、本当にうれしいです。

祝福の風

3月18日、寺島家、柏木家の結婚披露宴がつきだて花工房で行われました。ドレスを身にまとう女の子、蝶ネクタイが似合う男の子たちがとても愛らしく、新郎新婦はもちろん、会場には、幸せいっぱい雰囲気漂っていました。

テーブルのお花は、フラワーアレンジメントをされる奥様自らのご準備、季節のイチゴがたっぷりのウエディングケーキはご友人の手づくり、BGMはいとこが担当と、思い思の気持ちこもった披露宴に花工房スタッフ

フも感動でした。披露宴もクライマックス、新郎新婦から、ご両親への花束贈呈、そのあとの、新郎のあいさつが心に響きました。「結婚をして両親が4人になりました。家族が増えるということ、その分、喜びも増えるということ、僕はとても幸せに思っています。」

新しい人生のスタートを皆で祝福した記念の日、つきだて花工房にも優しい風が吹いていました。

どうぞ末永くお幸せに…



▲祝福に駆けつけた寺島さんご家族

つきだて花工房のうちはあけなし

きっかけは4年前、偶然回したテレビチャンネルで流れた「世界がもし100人の村だったら」の朗読だった。朗読を聴いているうちに、ひとりの男性の顔が浮かぶ。ナレーター、島岡安芸和さん。知人の紹介で何度かお会いしただけだったが、やさしいお人柄と、純真さが伝わる透明感のある話しかけが印象に残っていた。「島岡さんにご物語を読んでもらえたら、どんなにステキだろう？」熱い思いがこみ上げてきた。そして、その思いは「秋の夜長の小さな朗読会」という形で実現され、今年で5回目を迎える。

朗読会の感動は、リーディングアラウドの会の発足に繋がった。会員は高校生から80代の主婦と幅が広い。定期的に月館小学校にも出かけ、子供たちとの交流も生まれた。「1年生全員から、お便りをいただいたの！」会員の小野征子さんの声は弾んでいた。

「やさしい、きれいな声が好きです」「車椅子で読み聞かせに来てくれてありがとう」など、心のふれあいが伝わるお手紙だった。

数年前に病に倒れ、車椅子の生活を送るようになった小野さんは「小学校に行くと、子供たちが待っていて、私の車椅子を押ししてくれるんですよ。やさしい子供たちですよ。この会に出会えて、とっても元氣になりました。」と話してくれた。

リーディングアラウドの会に、新しい風が吹きはじめた予感がする。これからも、日本語の美しさや、よいお話しに感動する心の輪を広げていきたい。そしてそんな私たちも、人の話にしっかりと耳を傾けることの出来るメンバーでありたい。



月館小学校にて

「リーディングアラウドの会」会員募集中

私たちと、一緒に声を出して本を読んでみませんか！お稽古は毎月1回、午後7時～8時30分まで入会お申込み、お問い合わせは、つきだて花工房まで

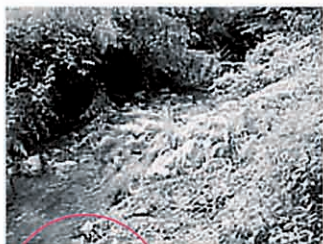
ご案内

- ご宿泊…6500円～(1泊2食、お部屋割りの人数によって料金が変わります)
- 日帰り入浴…大人300円・小学生150円(毎月26日はおフロの日、スタンプ2倍)
- 個室休憩…11時～15時(お得な平日プラン…花なごみコース2800円・陽だまりコース1800円。休憩・入浴・お食事付、どちらも3名様より承ります)
- 平日のみのお得な大広間休憩…10時～15時(休憩と入浴で500円※貸切の場合は利用できないことがあります。あらかじめお問い合わせください)
- ランチ営業 11時30分～13時30分(ラストオーダー)

*小手姫伝説…約1400年前、蘇我一族に暗殺された崇峻天皇のお妃であった小手姫は、天皇亡き後、東国へ旅立った息子の蜂子皇子を探してこの地へやってきました。山桑の豊富な土地柄を生かし、里人に養蚕と機織を教えました。これがこの地方の産業の始まりです。悲しいことに小手姫は、蜂子皇子に会うことなく生涯を終えられました。蜂子皇子は、山形県出羽三山を開祖された方です。

連載
5回目

Kenちゃんが歩いた Furusato no komichi



布晒石

御前堂左脇にある案内板に従って、川岸の道を50メートルほど遡っていくと「布晒石」の看板があります。小手姫伝説に関わり、姫が布を精白するために清流に晒した岩と言われています。

おすすめのポイント
2
布晒石(ぬのさらし) (月館町布川下り神)



御前堂

この辺り一帯に伝わる小手姫伝説にまつわる神社で、近くには小手姫が使った箆(おさ)を納めたという「布晒石(ぬのさらし)」もあります。養蚕と結びついて、一時はかなりの信仰を集めていた神社です。

おすすめのポイント
1
御前堂(むくみだ) (月館町布川字庭田)

この地に産業を伝えてくれた悲しき姫の物語。小手姫伝説。遠い遠い日に想いをよせてふるさとの小径を歩いてみませんか

月館はあもしろい!! 「もりもりこどもフェスタ」 を開催! [時間10:00~15:00] 4月29日(土・祝)みどりの日 花火の合図でスタート!

「つきだて交流館もりもり」は、この日でちょうど1歳です。

- 親子ふれあい体験 木工細工・竹ぼっくり
- 昔あそび 紙芝居・竹とんぼ・お手玉・竹馬・メンコ
- 里山体験 団子汁ふるまい(先着100名様) 畑しごと・しいたけの植菌
- 縁日 めいぐるみマジックバルーン・金魚すくい スーパーボールすくい・コルク銃射的
- 特産品販売 小手姫うどん・春の山菜・地場野菜

盛りだくさんのもりもり体験 ふるさと体験が始まります。

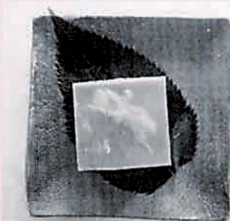
- 4月の遊び
16日(日) 山菜採りときのご植菌
花工房周辺を散策しながら山菜採り、お昼は山菜パーティー。午後は、きこの植菌体験
- 5月の楽しみ
7日(日) たけのご狩りとやさしい苗植え
タケノコ狩りとタケノコ尽くしのお昼ご飯。「おいしい野菜できるかな」午後は野菜の苗植え体験
- 6月の仕事
10日(土) 大豆の種まきとちまき作り
自家製味噌作りの第一歩、大豆の種を蒔きます。午後は「端午の節句」にちなんでちまき作り挑戦です。



参加希望者は つきだて交流館もりもり 024(571)1777 までお電話ください。

和の菓子づくり

桜花かん (二色桜ようかん)



日本の春といえば桜
桜一色に覆われるこの季節は
「花筏」「手折桜」「遠桜」
「都の春」など、
華やかな名を持つ和菓子が
揃います

この春は二色桜ようかんをご紹介します!

◆材料(6人分 ※8cm×13cmの流し器を使用)

A) あずきこしあん200g、水150cc、砂糖適量、塩少々、生クリーム20cc、粉寒天4g

B) 水200cc、桜花漬適量、粉寒天2g、砂糖40g

◆作り方

- ①Aの水に粉寒天を煮溶かし、こしあん、生クリームを混ぜ、砂糖、塩でお好みの甘さに調える。
- ②Bの水に砂糖、粉寒天を煮溶かし、あら熱をとり、塩抜きした桜花を混ぜる
- ③Aをひと皿に冷まし、流し器に流しこみ、表面が固まったところへ、Bを流しこみさらに冷やして固める。
- ④カットして皿に盛る。

☆流し器がない場合は、パットにラップをして流してもよいでしょう。Aを流したあとに、Bを流すタイミングはBが温かいうちがよいでしょう。(冷めると、つきません)

☆盛り付けに桜の葉を敷くと香りもよく、きれいです。

まるごと月館を楽しもう 2008 イベントカレンダー

※イベント日程は変更の可能性があります。事前にお問い合わせになるが、ホームページなどでご確認ください。

- もりもりこどもフェスタ
4月29日(土)祝日
●第1回里山ウォーク(女神山)
5月28日(日)

花工房を見守るようにそびえる女神山は標高599メートル。山頂には一等三角点を立て、360度の眺望が楽しめます。

●チェンバロコンサート

8月8日(火)10周年記念日

つきだて花工房 10歳の誕生日です。3回目を迎えるチェンバロコンサートは、10周年にふさわしい楽曲、ブランドブルグ協奏曲をお贈りする予定。東京フィルハーモニーのメンバーも含む豪華アンサンブルで、花工房の誕生日を一緒にお祝いいたします。

●きのご狩り

9月中旬開催予定

山の春、秋の味覚を満喫するのは、ちょっと苦労が必要かもしれません。

●市民交流ウォーク

11月初旬に開催の予定

伊達市民集まれ! 一緒に月館を歩きましょう。

●秋の夜長の小さな朗読会

11月21日(火)

今年も感動を分かち合います。晩秋の里の風景と、心に染みる朗読の世界をお楽しみください。内容は乞うご期待!

●餅つき・門松作り

12月中旬~下旬実施予定

※つきだて花工房のテーマは「ふるさと」
あったかくて、懐かしい、そんなステージが、ここ花工房で繰り広げられることを願いつつ、皆様のご参加をお待ちしています。



花工房

ライブラリー

- ふたごのき(谷川俊太郎)
- 里山の言い伝え(鈴木二三子)

花工房BGM

- ケルカン・マ・ディ〜風のうわさ カラー・ブルーニ
- サリー・ガーデン イム・ヒョンジュ

楽・百人一首 73番

高砂の 尾の上の桜 咲きにけり 外山の霞 立たずむもあらなむ 権中納言医房

春の代表的な風景、桜と霞を対照させた美しい歌です。高い山の上に咲いた、あの桜を隠したくないように、里に近い山の霞よ、どうか立たないでください。

ふるさとに咲く
SAKURA
SAKURA 保存版

月館の桜

山里の春を慶ぶ
待ちわびた 桜色の風景は
日本人の心の風景

山里の春を惜しむ
微かな風にも舞い散る花びら
美しき花のクライマックス

つきだて花工房のすぐ脇、月館運動場
角の小高い丘にあります。桜の木の下
で野球観戦はいかがでしょうか。がんばっ
てプレーする子供たちを見守るように
立っています。



月館・古屋の入、江戸彼岸桜。
樹齢300年、幹周りは約5.7m



御代田・御幸山入り口の桜。お参りに
来る人を迎えるように咲き誇ります。



上手渡・宮入り口の桜。里の春の原風景
のような優しさがあふれます。

はなくらぶ
ムーン講座
絵手紙教室 受講者随時募集中

【日程】4月17日、5月22日、6月19日、
7月24日(すべて月曜日)
【時間】午前10時から2時間程度
【講師】和田恵秀先生(切絵画家)
【参加費】10000円(1回)
受講希望者は
つきだて花工房
024(573)3888
までお電話ください。



霊山町・菅野玲子様

桃源郷

花見山
桃の香り付きポストカード



香り付きフォトポストカード。
花見山公園(福島市)は月館からも近い
ので、ぜひお立ち寄りください。
つきだて花工房で販売中です。
8枚組 500円(税込み)

春のきらめく星座

まめ辞典

春の大曲線を探してみよう。
つきだて花工房は、星がとつてもきれいです。
お泊りの夜に、春の大曲線を探してみよう。
北斗七星のひしやく柄のカーブを南へ延長し
ていくと、「うししかり座のアルクトゥルス」をへて、
「おとめ座のスピカ」にとどく「春の大曲線」が
描けます。

「正義の女神アストレアの姿」といわれている
おとめ座は、左手に麦の穂を持っているため、「農
業の女神デメテル」とも呼ばれます。
麦の穂に輝くスピカの和名は「真珠星」。日本
では、純白で女性的に輝くスピカと、太陽の直径
の24倍もあるオ
レンジ色の巨星
アルクトゥルスを
カプセルに見立て、
春の夫婦星と呼
んでいます。



木もれび 24号プレゼント

書籍
「和田恵秀の絵手紙で絵ツッセー」を
2名様にもプレゼント。
郵便はがきに住所、氏名、年齢と、木もれ日
通信24号で印象に残った記事を明記し、プレゼ
ント応募券を貼って、つきだて花工房までお送
りください。平成18年6月30日の消印まで有
効です。



つきだて花工房でも
販売中です。
1冊1,700円(税込み)
(ご記入いただいた個人情報
はつきだて花工房が責任をもって
管理・保管し、当館のご案内をお
送りするほか、サービス向上のた
めに利用させていただきます)

花工房からのお知らせ

- 休館日のご案内
【4月】4日・18日【5月】9日・16日
【6月】6日・20日【7月】4日・18日
- 交流館もりのりの営業時間は
午前9時～午後5時までです。
*休館日は花工房と同じです。
- もりもり子どもフェスタ
4月29日(土)みどりの日
(会場)つきだて交流館(もりもり)
- 月館赤城神社お田植え祭り
5月28日(日)
- つきだてリリーフェスタ
7月16日(日) ※詳細は後でお知らせいたします

風

風が新しい季節を知らせてくれます

編集後記

5町合併により、伊達市民とな
つて3ヶ月。人口5千人弱の月館
町民だった私には、まだ市民とい
う響きがかくすべからぬ感じが
す。一番も止んで、月館の春はいつとも
変わらぬ、とつてもどか・ゆるや
かな時間が流れています。

花ワサビの取材では、埋もれて
いた春の香りを風に任せ、全国に
運んだ農家の皆さんの勇気と、長
年の努力に感動しました。
さて、つきだて花工房も、大勢の
お客様に支えられ、8月で10周年
を迎えます。感謝の気持ちを込
めたイベントも企画中。ぬくもり
ある「ふるさと」の風をお届けし
たいと思っています。どうぞお楽しみに！
(佳代)

ムーン
セラピー

月の明かりで疲れた
心を癒したい。
いますぐカレンダーにチェック!!

[満月の夜]

4月14日(金)・5月13日(土)
6月12日(月)

[新月の夜]

4月28日(金)・5月27日(土)
6月26日(月)

木もれ日通信24号
読者プレゼント
応募券